

2025年11月26日

各位

〒170-8451 東京都豊島区南大塚3-33-1

山洋電気株式会社

常務執行役員 管理部門統括 岩山 昌樹

TEL (03) 5927 1434 (直通)

高性能で拡張性が高く、セキュリティ機能を強化した モーションコントローラ「SANMOTION C S300」を開発

山洋電気株式会社（本社：東京都豊島区、代表取締役会長 山本茂生）は、モーションコントローラのラインアップを拡充し、最大32軸^{※1}を1ms周期で制御できる「SANMOTION C S300」を開発しました。多数の軸を高精度に制御する製造ラインをはじめ、ばね成形機や半導体製造装置に最適な製品です。

【特長】

1. 高性能な小型のモーションコントローラ

当社従来品^{※2}と比べて制御性能を4倍（1ms周期で最大32軸を制御）に高速化した小型のモーションコントローラです。制御性能の向上と小型化により、装置の生産性向上と省スペース化に貢献します。

2. 高い拡張性

当社従来品^{※3}と比べてデジタル出力を2倍の16点に拡張しました。さらに拡張I/Oモジュール（デジタル入力32点/出力32点）を増設することで、デジタル入出力を拡張できます。拡張I/Oモジュール間の通信は、EtherCATを採用することで、高速通信を実現し、装置の高性能化に貢献します。

3. 安全なシステム構築を実現

セキュリティ機能の強化により、不正なソフトウェアによるアクセスを防止し、装置の安全性と信頼性を確保します。また、簡単にコントローラのソフトウェアをアップデートできるため、常に安全な状態を維持することができます。

4. 映像と制御データによるトラブルシューティング

装置の稼働状況を映像で記録するとともに、連動してサーボモータ、サーボアンプの動作データを記録できます。映像とデータの両面から状況を把握できるため、精度の高い分析やトラブルシューティングに活用できます。

※1 軸数は、産業機械が持つ駆動軸の数で、機械が動く方向や回転する軸を表し、軸数が多いほど、より複雑な動きや多方向からの加工ができます。

※2 当社従来品SANMOTION C S200の8ms周期で最大8軸制御との比較です。

※3 当社従来品SANMOTION C S200のデジタル入力16点/出力8点との比較です。

【基本仕様】

コントローラ

型番	SMC300-A	SMC300-B
制御機能	PLC 制御、モーション制御（補間制御） ロボット制御	PLC 制御、モーション制御（PTP 制御）
最大制御軸数	32	
演算周期	1 ms～	
入出力	デジタル入力 16 点 DC 24 V プラスコモン／マイナスコモン共通 デジタル出力 16 点 DC 24 V 0.5 A シンク出力	
ネットワーク	EtherCAT® (Master 機能)、EtherNet/IP™、OPC UA、Modbus TCP	
外形寸法	高さ 120 mm × 幅 50 mm × 奥行 110 mm	
質量	350 g	

拡張 I/O モジュール

型番	SMC-DM332
入出力	デジタル入力 32 点 DC 24 V プラスコモン／マイナスコモン共通 デジタル出力 32 点 DC 24 V 0.1 A シンク出力
外形寸法	高さ 120 mm × 幅 26.6 mm × 奥行 110 mm
質量	200 g

【用途】

ばね成形機、半導体製造装置 など

【価格】

オープンプライス

【製品画像】



コントローラ



拡張 I/O モジュール



増設時

【受注開始日】

2025 年 12 月 1 日

リリースに記載されている内容はすべて、2025 年 11 月 26 日現在の実績です。「SANMOTION」は山洋電気株式会社の登録商標です。

製品画像はイメージです。合成処理や CG を使用している場合があります。

お問い合わせ 〒170-8451 東京都豊島区南大塚 3-33-1

山洋電気株式会社

営業本部 副本部長 梶 一郎

経営企画部 広報課 課長 稲村 里紗

TEL : (070) 2640 9934 FAX : (03) 5952 1603

E-mail: pr@sanyodenki.com